



# 月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団  
月ヶ瀬公民館  
奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地  
TEL&FAX 0743-92-0346  
発行人 館長 藤田美佳

## 小雪

11月5日から3日間の会期で開催した「月ヶ瀬文化祭」に際しては、月ヶ瀬小中学校をはじめ、地区の多くの皆様から出品していただきました。この場を借りて、御礼申し上げます。今回の展示は、0歳児から90代までの方々の作品で彩られました。おかげで、「赤ちゃんから高齢者まで気軽に集えるところ」（奈良市生涯学習財団の「公民館はこんなところですよ」の一文）を体現することができました。今年3月に奈良市家庭教育サポートネットワーク支援事業として、0歳児と保護者向けの講座を開催して以来、新たに公民館の利用者となってくださった方々があり、うれしく思います。これからも多世代が朗らかに集える公民館を運営していきたいと思っております。



## こんな講座がありました！

### 11/17 梅の里学級 館外学習「お伊勢まいり」

初冬とは思えない穏やかな小春日和の一日でした。受講生25人、職員2人の総勢27人で、神宮の博物館（徴古館、式年遷宮記念美術館）を見学し、内宮に参拝しました。その後自由行動で、おはらい町とおかげ横丁を散策し、旅のひとつきを満喫しました。



**次回 梅の里学級は** 12月22日（水）13:30～15:00

### 11/6 ピラティス入門(最終回)

今年度からスタートしたピラティス入門の最終回は、股関節をほぐす動きを中心に行いました。無理なく体を動かし、体幹を鍛える運動で、男女問わず参加できます。次年度も計画しています。



# フチ田舎暮らし・月ヶ瀬 10/23 茶ソムリエ体験

月ヶ瀬健康茶園の岩田文明さんを講師に迎え、地域の特産であるお茶の魅力、テロワール（土壌）による味の違いを通じて、体験的に学習しました。

岩田さんは、インド・ネパール技術交流や、海外研修の旅での経験が月ヶ瀬で紅茶を作るヒントになったそうです。さらに耕作放棄地で伸び伸びと育つ月ヶ瀬の茶樹の様子から、茶の木が茶の木らしく育つ茶園環境を作っていくこと、茶園の耕作放棄という農林問題に取り組むこと、そのため、茶園を茶山と茶畑に分類し、それぞれが果たす役割を考え、土地の特性を生かす茶作りをしているとのお話がありました。そして、月ヶ瀬内での土地や土壌の特徴について、茶園マップを使った説明があり、それぞれの場所でとれたお茶の味わいの違いに触れました。海外の茶葉と月ヶ瀬の茶葉のサイズの違いには、参加者一同驚きでした。



第3金曜日 14時40分～15時20分 次回は、12月17日です。

★1か月、1人10冊まで借りられます。

★市立図書館蔵書のリクエストもできます。

★インターネットで予約して、移動図書館で受け取りも可能です。



## 移動図書館

※はじめて利用する方は、住所・氏名・生年月日を確認できるもの（健康保険証、運転免許証、学生証、在勤証明書など）を持参して下さい。

### 【11,12月の講座予定】

- ◆11月27日（土）10時30分～14時30分  
フチ田舎暮らし・月ヶ瀬「モダンなしめ縄」
- ◆12月4日（土）9時30分～11時 女性学級  
冬の寄せ植え
- ◆12月8日（水）10時30分～14時30分  
フチ田舎暮らし・月ヶ瀬「梅の木の剪定体験」
- ◆12月11日（土）10時～11時  
クリスマスおはなし会  
(サンタクロースがやってきます👶)
- ◆12月22日（水）13時30分～15時  
梅の里学級「心スッキリ・体スッキリ」  
奈良市ごみ減量キャラバンと懐メロ健康体操



|                  |               |               |                 |                |                |               |              |              |                |                 |                 |              |               |
|------------------|---------------|---------------|-----------------|----------------|----------------|---------------|--------------|--------------|----------------|-----------------|-----------------|--------------|---------------|
| 朝の庭暦<br>どうりに小鳥くる | 稲穂垂れ母の姿勢を思ひ出す | 寝められし自家菜園の秋野菜 | 暮れ残る菊のつぼみのふくらみぬ | 冬めいて重なる山の濃きうすき | 草紅葉サイクリングと言ふ一団 | 手に覚え尺とる夜なべ仕立物 | 一望を空にあづけて紅葉す | ままならぬ氣象変動一夜茸 | 山の柿ひとつかじつて五つ採る | まだ惜しいまだまだ惜しい九月尽 | 秋の夜に今日の出合ひを感謝して | 村百戸童話のやうな霧の夜 | 孕みたる蠅螂軒に陽をたむる |
| 昭子               | 旅人            | 残照            | 由姫子             | ちず子            | かつ野            | 和代            | ふみ子          | 節子           | 新哉             | ますみ             | 利明              | 豊美           | すま            |

### 月ヶ瀬俳句会【十月】

